

第1回地域交流事業開催

芹沢東第2自治会

地域に住む人たちが肩を張らずに、自由に集まって自由に帰っていく気楽な交流の場ができればいいよね、という話が以前からありました。なかなか実現する所までいかずにいたのですが、5月に東原地区で活動する芹沢東第2自治会、東原地区社協、民生委員、清流会（老人会）、緑の家（社会福祉法人慈湧会）、みんなで育てる農園の会の代表者が集まって地域交流実行委員会を開きました。

小さな所から出来ることを進めよう、ということで7月17日（土）に「ペットボトルの鉢を作って、お花や野菜を育てよう。」という集まりを開きました。

チラシも配らず、回覧も回さず、口コミだけの宣伝だったので、どの程度の方が集まるか心配していましたが、当日は、お年寄りから子どもまで30名の方が参加してくれました。

ペットボトルを横半分に切り、上部を下部に差し込んで土を入れ、ヒマワリやコスモスの種を植え、また、ペットボトルの一部を縦に切り取り、カイワレの種も植えました。ビニールテープでペットボトルを綺麗に飾り付ける子ども達の作品を見て、「綺麗ね。凄いね。」「大人の発想は貧弱ね。」と話が盛り上がり、楽しいひとときを過ごしました。

文責 和田好弘

